

# 商いものづくり 編

- 食品 (1-7)
- 経済 (8-12)
- 店舗 (13-21)
- その他 (22-28)

**1 萌黄蚊帳の発祥の店** MAP C-7  
 ●日本橋西川 / ●元和元(1619年) / ●日本橋1-5-3  
 二代目川西善五郎が考案。蚊帳の生地を萌黄色に染め、紅布の縁をつけたデザイン「近江蚊帳」を販売し、人気を博しました。

**2 日本で最初の国産マツダ独占販売店** MAP C-7  
 ●丸亀 / ●明治31(1896年) / ●日本橋2-3-10  
 清水鎮によって製造がはじめられた新鋭(今もすい)社製品を独占販売しました。新鋭とは「新しい火打石」という意味です。

**3 日本で最初の万年筆輸入販売店** MAP C-7  
 ●丸亀 / ●明治17(1884年) / ●日本橋2-3-10  
 スタイログラフィック(財団法人)を初輸入しました。このペンの販売に熱心であった当時の担当者因んで呼ばれた「万吉筆」「万さん筆」がいつしか「万年筆」になったといわれています。

**4 日本で最初のワイシャツ店** MAP A-5  
 ●大和屋ワイシャツ店 / ●明治9(1876年) / ●銀座5-7-9  
 横濱開港の弁天通りに日本で最初のワイシャツ店を創業しました。最初のうちは、港にあふれる外国入りに高売をしていますが、横濱上空襲撃後、昭和2(1953)年に銀座で再興しました。

**5 日本のタイプライター輸入・販売・製造会社** MAP B-5  
 ●ロコサワ / ●明治34(1901年) / ●銀座6-9-2  
 黒澤貞次郎が黒沢商店を創業。東京・京橋区弥生寄門町(現銀座47丁目)に店舗を設けタイプライターの輸入・販売を始めました。

**6 日本初の煉瓦磨を発売** MAP A-5  
 ●厚生堂 / ●明治21(1888年) / ●銀座7-5-5  
 日本初の煉瓦磨「福源衛生磨石磨」を発売。磨石磨は磨盤を固形石製状に煉り固めたもので、湿らせた歯ブラシで表面を磨き取って使いました。それまで日本では粉磨機のみありませんでした。

**7 靴業発祥の地** MAP C-5  
 ●記念碑 / ●明治3(1870年) / ●銀座3-10  
 居座地に隣接する入船町に、日本で初めての靴の工場が国内で最初の製造が始まりました。西村謙三が伊勢崎造靴場を創業しました。

**8 日本で最初に営業を開始した地下鉄** MAP A-4-C-B  
 ●原町 / ●昭和2(1927年) / ●銀座線  
 昭和2年12月30日浅草〜上野間(12.2km)で開業しました。新橋までの延長は昭和9年となりました。

**9 商品券発祥の店** MAP C-8  
 ●三井・大丸(日本橋本店) / ●天保2(1831年) / ●日本橋室町2-2-1 COREDO室町1-1階  
 六代目高津伊兵衛が、いつもで銀座と引き換えられる「商品券」を売り出しました。

**10 富士銀行(現みずほ銀行)創業の地** MAP D-7  
 ●記念碑 / ●明治13(1880年) / ●日本橋小町8-1  
 旧財閥の安田銀行の本店が最初に置かれた場所です。GHQの財閥解体による高号変更により、富士銀行が誕生しました。

**11 人力車発祥の地** MAP C-7  
 ●浅草 / ●明治3(1870年) / ●日本橋の土と和泉要助らによって日本で初めての人力車が誕生。ロイヤルパークホテル前から利用することができます。

**12 ソニー発祥の地** MAP C-7  
 ●COREDO日本橋 / ●昭和21(1946年) / ●日本橋1-4-1  
 井深大、盛田昭夫が日本橋の本町三丁目に東京通信工業を設立。これがソニーの前身となりました。初めは真空管時計などを製作していました。

**13 株式会社組織第一** MAP C-7  
 ●丸亀 / ●明治2(1869年) / ●日本橋2-3-10  
 創業当初から、世襲が基本だった当時の商習慣をとり、株主と社員がなる組織で運営するなど、事実上日本初の株式会社として知られます。

**14 東京株式取引所(現東京証券取引所)** MAP D-7  
 ●東京証券取引所 / ●明治11(1876年) / ●日本橋本町2-1  
 日本初の公的な証券取引機関として、売買立会いを開始しました。後に日本証券取引所となり、両取引所の本所となりました。昭和22(1947)年日本証券取引所が解散、昭和24(1949)年5月東京証券取引所として取引を開始しましたが、コンピュータ化の進展から平成12(2000)年5月旧立会場跡地を「東証Arrows」としてリニューアルしました。

**15 日本初の銀行 第一国立銀行発祥の地** MAP D-7  
 ●ぬきま(銀行)記念碑 / ●明治6(1873年) / ●日本橋本町4-3  
 明治6年、国立銀行条例に基づく日本初の国立銀行が創設された地です。初代頭取は渋沢栄一でした。

**16 東京商工会議所発祥の地** MAP B-4  
 ●記念碑 / ●明治11(1876年) / ●銀座6-17  
 日本で最初の商工会議所である東京商法会議所が明治11年3月12日この地に創立しました。

**17 検査業務開始の地** MAP B-4  
 ●記念碑 / ●明治9(1876年) / ●銀座8-20-26  
 工部省電検祭の硝子試験所があった地。同所発足の際、電信用の硝子を電気試験したのが、物品輸入検査という作業のはじまりです。

**18 歩行者天国発祥の地** MAP A-4-B-6  
 ●土曜日曜と祝日実施 / ●昭和45(1970年) / ●中央区銀座1-10-1  
 交通渋滞と大気汚染に対する強い反省の気持から始まり、新宿、池袋、浅草でも実施されました。

**19 東京税関発祥の地** MAP D-4  
 ●記念碑 / ●慶応3(1867年) / ●明石町1-4-19  
 (明石町)の船江戸築地(現船場)の一角を外国人居留地と定め、この地に税関業務等を行う事務所を設置しました。

**20 日本銀行創業の地** MAP E-6  
 ●移居記念碑 / ●明治15(1882年) / ●日本橋本町19  
 明治29年日本橋本町町の現在地に移転しました。

**21 日本初の民営洋式造船所 石川島造船所跡地** MAP E-5  
 ●記念碑 / ●明治9(1876年) / ●佃2-1番  
 ペリール艦隊が来港した嘉永6(1853)年、壽命を受けた水戸藩がこの地に石川島造船所を創設し、明治維新後の明治9(1876)年に、平野富三により民営洋式造船所として再スタートしたといわれています。

**22 デパート発祥の地** MAP C-8  
 ●日本橋三越本店 / ●明治37(1904年) / ●日本橋室町1-4-1  
 日本最初のデパート、三越呉服店(現日本橋三越本店)が誕生しました。

**23 日本で最初の果物専門店** MAP C-8  
 ●千疋屋果物店 / ●明治10(1877年) / ●日本橋室町2-1-2日本橋三井タワー内  
 三代目となる大島茂代郎が、国産果物の品質の改良、外国産の果物、輸入の輸入を注ぎ、果物専門店を創立しました。

**24 天丼てんや一号店** MAP B-7  
 ●天丼てんや八重洲店 / ●平成元(1989年) / ●東区東区南浦田1号  
 100店舗を有し、その1号店にふさわしい場所として八重洲地下街でスタートしました。当時、天丼が500円で作られる店は珍しく、開業初日から長蛇の列が伸びました。

**25 リーガルシューズ一号店** MAP C-7  
 ●リーガルシューズ(八重洲店) / ●昭和45(1970年) / ●八重洲1-9-9  
 リーガルコート・コレクションは明治35年に機械靴の製造・販売の会社として銀座町(現銀座)に設立されました。昭和36年にリーガルシューズに技術を譲渡する契約を締結し、その年後半に(八重洲)一号店をオープンしました。

**26 「靴」の文字発案** MAP B-6  
 ●銀座タビラコ / ●明治7(1876年) / ●銀座1-7-6  
 谷津福三が考案したといわれている「靴(はかばか)」の文字を看板に掲げたところ、明治22年に店の前を通らした明治天皇の目にとまり、この後「靴」の字が辞書「言海」に取り上げられ、広まると伝えられています。

**27 百貨店初のカフェテリア式食堂** MAP B-5  
 ●松屋銀座 / ●大正14(1925年) / ●銀座3-6-1  
 銀座店の開店に合わせて、下足祭りを廃止。また、百貨店初のカフェテリア式食堂が話題となりました。

**28 西洋式調剤薬局発祥の地** MAP A-5  
 ●養生堂 / ●明治5(1872年) / ●銀座7-5-5  
 漢方薬が主流であった当時、はじめて西洋式調剤薬局が開業しました。

**29 現存する最古のビアホール** MAP A-5  
 ●銀座ライオン / ●明治32(1899年) / ●銀座7-9-20  
 明治32年、「恵比寿ビヤホール」が、エビスビールのプロモーション店舗として銀座の新館内にオープンし、これが我が国のビアホールのはじまりです。昭和9年に当時の建築技術を継承し、現在地に創建されました。

**30 マクドナルド日本一号店** MAP B-5  
 ●マクドナルド銀座店 / ●昭和46(1971年) / ●銀座4-6-16  
 銀座三越の1階に日本第1号店を開店。当時日本人にはなじみのなかったハンバーガーが手軽に食べられると、行列のできる人気店になりました。現在、銀座店は閉鎖しています。

**31 日本で最初のステッキ専門店** MAP A-5  
 ●銀座タカヤ / ●明治15(1882年) / ●銀座6-7-7  
 高橋源蔵は、英国人が洋手を左手に持つ姿を見て自の当りにし、洋杖に惚れ込んだ。元来、刀剣商であったが、それを機にステッキと洋傘の専門店を創業し、ステッキの発露源の店となりました。

**32 初の常設エスカレーター 自動扉エレベーター** MAP C-8  
 ●日本橋三越本店 / ●大正3(1914年) / ●日本橋室町1-4-1  
 新館の一部が改装された時に、設置されました。最初のエスカレータは幅2尺、床は畳敷き、階段部分は木製でした。

**33 初の企業PR誌発行** MAP C-7  
 ●丸亀 / ●明治30(1897年) / ●日本橋2-3-10  
 「摩の庵(まのいけ)」創刊、後に「摩館(まのくま)」と改称。明治34年から内田魯庵が編集長となりました。(平成30年第115号になります。平成24以降年48号発行されています。)

**34 百貨店ではじめての屋上パーキング** MAP C-7  
 ●日本橋高島屋 / ●昭和38(1963年) / ●日本橋2-4-1  
 百貨店ではじめて屋上パーキングを設置しました。※2016年2月をもって、閉鎖されました。

**35 最初の公衆電話ボックス** MAP B-6  
 ●明治33(1900年) / ●銀座1丁日交番付近  
 扉には「自動電話」と書かれていました。形は六角柱で屋根の下がびくびくした灯台のような姿でした。

**36 銀座発祥の地** MAP B-5  
 ●記念碑 / ●慶長17(1612年) / ●銀座2-7-先  
 銀座という地名は江戸幕府が銀貨鋳造所を駿府城下からこの地に移したことに由来しています。

# ぐるめ 編

- 洋食 (11-18)
- カレー (19-21)
- 菓子スイーツ (22-24)
- 和食 (25-28)

**1 お子様ランチ発祥の店** MAP C-8  
 ●日本橋三越本店 / ●昭和5(1930年) / ●日本橋室町1-4-1  
 「お子様ランチ」を考案したのは日本橋三越本店の食堂部主任であった安藤太郎といわれています。

**2 ポークカツカツ発祥の店** MAP B-5  
 ●銀座塚五亭 / ●昭和32(1999年) / ●銀座3-5-16  
 「塚五亭」の初代木元次郎が日本人の口合うよう植物油を使った調理方法を考案。カツにキャベツをつけ合わせたのもお皿にご飯をのせたのもこの店が発祥といわれています。このほかエビフライ、オムライスなどのメニューも塚五亭から誕生しました。

**3 ハヤシライス発祥の店** MAP C-7  
 ●丸亀 / ●昭和20(1945年) / ●日本橋2-3-10  
 丸亀の創始者である早矢土右衛門が友人達に振る舞った料理を人々がハヤシライスと呼んだのが最初と言われ、昭和29年に日本橋丸亀がオープンした際に、メニューのひとつに加えられました。

**4 カツカレー発祥の店** MAP B-5  
 ●銀座スイス / ●昭和17(1942年) / ●銀座3-7-6  
 昭和22年に店内で即席用達の宝亭や首相官邸等の料理長だった岡田進之助によって創業した洋食店。戦後まだ一般的でなかった西洋料理を始めた。翌年、巨人軍のスーパースターのリンクエドによって「カツカレー」が誕生しました。

**5 甘納糖の発祥の店** MAP C-7  
 ●栄三軒茶屋 / ●昭和19(1944年) / ●銀座5-5-17  
 支店の苦情を振り切るアイデアとして生まれたのが菓の唐揚げでした。お店に登場させたところ大盛況。銀座に来た三笠倉庫の菓の唐揚げと言われているほど名物となりました。

**6 あんぱん発祥の店** MAP B-5  
 ●銀座本町 / ●明治27(1914年) / ●銀座4-7-7  
 創業者木村安兵衛の息子英三郎の考案で米と糠で生地を発酵させた「酒種あんぱん」が誕生しました。

**7 ジャパン発祥の店** MAP B-5  
 ●銀座木村家 / ●明治33(1900年) / ●銀座4-7-7  
 三代目磯田四郎、ビスケットの生地「ジャム」をはさんで焼く作業を見ているうちに、これをあんの代わりに酒種生地してみたらと思うと、ジャパンを完成させた。

**8 日本初のフルーツパーラー発祥の店** MAP B-5  
 ●銀座千疋屋 / ●昭和27(1914年) / ●銀座5-1  
 日本初のフルーツパーラーを開業しました。後の大正12(1923)年には日本初のフルーツポンチが誕生したといわれています。

**9 あんみつ発祥の店** MAP B-5  
 ●銀座若松 / ●昭和5(1930年) / ●銀座5-8-20  
 二代目森平次郎があんみつを考案しました。若松はあんみつ発祥のお店です。

**10 小豆餡入り饅頭発祥の店** MAP D-4  
 ●銀座三軒茶屋 / ●昭和5(1930年) / ●銀座4-7-7  
 中国から来た初代林浄因が奈良に唐を構え、肉食の許されていない僧侶のために、日本ではじめて小豆餡入りの饅頭を作り出したところ大評判となったものがはじまりといわれています。

**11 煎茶がはじめて大ヒットした店** MAP C-7  
 ●山本山崎製茶所 / ●元禄3(1718年) / ●日本橋2-5-1日本橋高島屋三井ビルディング南  
 山城田宇治田原徳庵の住人谷本七郎が、青製の煎茶製造に成功。山本嘉兵衛その品質を認め、これに「天一」の号を附して市販したところ、大人気となり、青製煎茶が知られるようになりました。

**12 玉露考案の店** MAP C-7  
 ●山本山崎製茶所 / ●日本橋2-5-1日本橋高島屋三井ビルディング南  
 六川仙太郎嘉兵衛が、宇治産小倉の木下家において玉露茶を発明したといわれています。

**13 日本初のソーダ水を開発** MAP A-5  
 ●養生堂(アール・シー) / ●明治35(1900年) / ●銀座8-8-3  
 資生堂洋風調剤薬局内に日本で初めてのソーダ水や当時まだ珍しかったアイスクリームの製造と販売を行う「ソーダファウンテン」が開設され、これが後に「養生堂パーラー」に発展しました。当時流行のモガ、モガや新橋の芸者に愛されました。

**14 味附海苔発祥の店** MAP C-7  
 ●山本海苔店 / ●明治2(1869年) / ●日本橋室町1-6-3  
 味附海苔をつくり出したのは二代目山本徳治郎。明治天皇が京都へ還幸の際の東京土産として考案されたといわれています。

**15 天ざる・天もり発祥の店** MAP C-8  
 ●室町市場 / ●昭和20(1945年) / ●日本橋室町1-11-3  
 三代目・徳次郎の兄弟の妻、裏い夏で「天がらそば」を食べると、そばを冷たいセロロのざるにもつけてつけ麺スタイルにした「天ざる」「天もり」を考案したといわれています。

**16 折詰料理専門店発祥の店** MAP C-7  
 ●日本橋井船橋本店 / ●嘉永3(1850年) / ●日本橋室町1-10-7  
 河岸に集う人々たばを顧客としての食事処の主人が、持帰り用の折詰弁当を考案したのがはじまりといわれています。

**17 うにの寿司発祥の店** MAP A-4  
 ●銀座久兵衛 / ●昭和17(1942年) / ●銀座3-7-6  
 開業者・北大路魯山人が「うにの寿司」を考案して、この注文考案されたといわれています。華盛齋の発祥の店でもあります。

**18 外食メニューで初めて唐揚げを出したお店** MAP B-5  
 ●三笠倉庫本店 / ●昭和19(1944年) / ●銀座5-5-17  
 支店の苦情を振り切るアイデアとして生まれたのが菓の唐揚げでした。お店に登場させたところ大盛況。銀座に来た三笠倉庫の菓の唐揚げと言われているほど名物となりました。

**19 末広手巻き発祥の店** MAP C-5  
 ●築地玉寿司 / ●昭和46(1971年) / ●築地1-9-4  
 3代目(1988年)が、当時若者の間で流行っていたソフトクリームをイメージし、片手に持つ「末広(りゅう)のうちに食べられるような広型にしたのが、はじまりと言われていました。

**20 すき焼きの原型「鶏鍋」から生まれた親子丼発祥の店** MAP D-7  
 ●玉子 / ●明治42(1919年) / ●明石町1-7-10  
 宝善10(1760)年、創業当初から提供していた鶏鍋は現在のすき焼きの原型といわれています。その後、鍋の残りの割り下に卵をとじる食べ方から、親子丼を考案しました。さらに、親子丼を持ち帰るために改良した「鶏そぼろ」も発祥といわれています。

**21 inari寿司「あひふ」発祥の店** MAP B-8  
 ●人形町多喜楽本舗 / ●明治10(1877年) / ●日本橋本町2-10-10  
 初代店主がinari寿司に独特の創意工夫をこらし、歌舞伎の人情話にちなんで「雉乃多」と名づけて売り出したのがはじまりといわれています。

**22 佃煮発祥の地** MAP D-4  
 ●現存 / ●江戸時代 / ●日本橋田町19-1  
 稲荷の命より現津国西成郡稻荷村から来た漁師の命より築かれた佃煮で、保存食として作られたことが始まりとされています。現在、佃には3軒の佃煮屋があり、歴史と伝統を伝えています。

**23 レバーフライ発祥の店** MAP E-4  
 ●現存 / ●昭和7(1932年) / ●船場付足  
 大忍齋で職をこなした職工さんが、当時食べる習慣のなかった豚その内臓のうち、豚のレバーを油で揚げた屋上で売っていた肉屋さん、レバーフライのはじまりです。

**24 もんじゃ焼きの町 月島** MAP E-4-D-3  
 ●現存 / ●昭和30年代(1955-) / ●月島1-3丁目  
 下町の駄菓子屋で鉄板を置き、小麦粉をうすく溶いて焼いたものに醤油、醤油などをつけて食べたものがもんじゃ焼きです。月島は、駄菓子屋のもんじゃからもんじゃの専門店となって、多くのもんじゃ店が軒を並べ六川川沿いの町です。また、おみやげ用のもんじゃ焼セットの販売も月島がはじめてです。

# 文化・文人・学舎 編

- 文化・文明 (11-18)
- 学校・学問 (19-28)
- 文人 (29-32)
- その他 (33-38)

**1 江戸歌舞伎発祥の地** MAP B-6  
 ●記念碑 / ●寛永元(1624年) / ●寛永3(1626)地内  
 猿蓑(後の中村)の猿蓑助三郎が中橋南地(日本橋と本橋の間)で演をあげたのがはじまりです。

**2 五街道(東海道、中山道、甲州街道、奥州街道、日光街道)の起点** MAP C-7  
 ●日本橋通元亭 / ●慶長8(1603年) / ●日本橋  
 五街道の起点として知られる日本橋は東軍の命により江戸城下で初めて架けられたとされる木橋で里程の原点と定められました。明治5(1872)年、改めて全道の道路の起点と定められました。現在のルネサンス様式二連アーチ、花崗岩造りの日本橋は明治44(1911)年に建造されたものです。

**3 日本橋魚市場発祥の地** MAP C-7  
 ●記念碑 / ●江戸時代初期 / ●日本橋室町1-8-2の広場  
 明治・大正時代まで300年余り続きましたが、関東大震災により魚市場は築地に移転しました。

**4 郵便発祥の地** MAP D-7  
 ●電燈 / ●明治20(1897年) / ●銀座1-3-10  
 東京電燈会社がこの地に我が国の発電所を建設し、付近の日本郵船会社、今村銀行、東京郵便局等に電燈の供給を開始しました。

**5 日本で最初のファッションショウ** MAP C-8  
 ●日本橋三越本店(本館) / ●明治2(1869年) / ●日本橋室町1-4-1  
 着物図案の募集で選れた着物図案の発表会「ファッションショウ」として打ち出されたのが始まり。当時の水色の水谷(いづみ)さんがモデルとして登場しました。

**6 日本最初の電気灯柱** MAP B-5  
 ●記念碑 / ●明治15(1882年) / ●銀座2-6-12  
 官伝用の2,000燭光(2013カネテラ)のアーチ灯が日本で初めての地に点灯されました。当時は、ガス灯やランプが主流でしたが、その明るさに人々は驚き、毎晩多くの人達が集まってきたそうです。

**7 金春芸者発祥の地金 春屋敷跡地** MAP A-4  
 ●歌舞伎 / ●寛政4(1857年) / ●明後楽 銀座7段屋敷跡地  
 金春家という幕府公認の役者者が舞臺を構えていたのが銀座8丁目。屋敷の移転後の跡地に集まった女性芸者「金春芸者」のはじまりといわれています。(昭和7年春舞臺)

**8 救世軍渡来地** MAP C-5  
 ●記念碑 / ●明治20(1897年) / ●新橋2-4-7(新橋2丁目) / ●英国より来日したライト大佐一行はこの地に日本最初の本營を設け救世軍活動を開始した。現在、救世軍の指紋が保存されています。

**9 指紋研究発祥の地** MAP D-4  
 ●記念碑 / ●明治7(1874年) / ●明石町18(現船場付足付)  
 宣教師で医師でもあったイギリス人ヘンリー・フォールズは、日本にある指印の習慣に興味を持ち、又発見された古代人の指紋をヒントに科学的指紋研究を行いました。

**10 電信創業の地** MAP D-4  
 ●記念碑 / ●明治2(1869年) / ●明石町1-3-10  
 横浜裁判所と東京築地運上局内「電信機役所」で日本で最初の電気通信が行われました。

**11 活字発祥の地** MAP C-5  
 ●記念碑 / ●明治5(1872年) / ●銀座1-1-2  
 嘉永末に日本語の活字を研究した木島造の門人平野富二が、東京築地版製造所を興し活字のほか印刷機械等も製作販売しました。

**12 日本国海図及び海洋調査発祥の地** MAP B-4  
 ●記念碑 / ●明治4(1871年) / ●築地5-3-1  
 海図(1871年)、船舶の安全に航海するため海図の整備が重要であると考え、兵部省海軍部水島局を現在の東京都中央区築地に創設し、外国人に頼らず自力で海洋調査を行う日本国で初めて初めての海図を作製しました。これらの業務は海上保安庁海洋情報部に引き継がれ、現在も続けられています。平成23(2011)年、海洋情報部は移転しましたが、長い歴史を刻んだ築地の地を発祥の地として後世に伝えていきます。

**13 講談発祥の地** MAP E-9  
 ●現存 / ●天保9(1838年) / ●東本橋2-6-8  
 武士が町の社に立ち、源平合戦などの軍談を語った「辻講釈」が講談のはじまりです。

**14 世界初 運河を渡る動く歩道** MAP D-3  
 ●トリムブリック / ●平成13(2001)年3月 / ●豊洲4丁目5番地1丁目  
 晴海アイランド・トリムブリックエアー坂を跨いで晴海運河に設置。全長94メートル

**15 第一番官立小学 版本本校** MAP C-6  
 ●中央区立版本小学校 / ●明治10(1876年) / ●日本橋室町15-18  
 明治6年5月第一小学 第一中学校 第一番官立小学版本小学校として開校しました。

**16 東京慈恵会医科大学発祥の地** MAP B-5  
 ●記念碑 / ●明治13(1880年) / ●銀座3-14-13  
 日本最初の私立の法律経済学校として、この地に開校したのが専修大学のはじまりです。

**17 女子聖学院発祥の地** MAP D-5  
 ●記念碑 / ●明治38(1925年) / ●明石町6-24  
 明治38(1925)年教育勅語「サー・フロンティア」により、女子聖学院神学部が築地A14番に設立されました。

**18 青山学院記念の地** MAP D-5  
 ●記念碑 / ●明治7(1874年) / ●明石町5-1  
 青山学院は、米国メソジスト・監督教会の宣教師により創設された3つの学校を源流としています。ひとつは麻布で明治7(1874)年開校された「女子小学校」後に「救世学校」と改称。明治10(1877)年明石町に移転(海岸女学校)と改称された地で大きく発展しました。また、明治11(1878)年「耕養学舎」が築地に明治12年(1879)「美術学校」が横濱に開校後、後に合同、改称後青山に移り「青山学院」になります。海岸女学校も明治21(1888)年以降、青山へ順次移り合同します。

**19 明治学院発祥の地** MAP D-4  
 ●記念碑 / ●明治10(1877年) / ●明石町7-14  
 当時築地(明石町)にあった「アラムン」等3つの神学塾が母体となる「東京一致神学校」、「ヘボン塾」の前身「一致英和學校」、「英和予備校」が合同して「明治学院」が誕生しました。

**20 立教学院発祥の地** MAP C-4  
 ●記念碑 / ●明治7(1874年) / ●明石町10(現船場付足付)  
 米国聖公会宣教師C.M.ウリスが来日し築地の外国人居留地に開かれた「立教学校」という私塾が立教学院のルーツです。

**21 女子学院発祥の地** MAP C-4  
 ●記念碑 / ●明治3(1870年) / ●明石町10(現船場付足付)  
 ジュリア・カロリスが築地居留地に開設した「A6番女学校」を基に、女子学院が発足しました。

**22 慶応義塾発祥の地** MAP C-4  
 ●記念碑 / ●慶応4(1869年) / ●明石町11(現船場付足付)  
 福沢諭吉は中津藩の命により安政5(1858)年築地鉄砲洲に蘭学塾を開きましたが、外国により英学の振興が必要と考え、「慶応義塾」と称する私塾を開校しました。

**23 蘭学事始の地** MAP C-4  
 ●記念碑 / ●明治10(1877年) / ●明石町11(現船場付足付)  
 豊前中津藩奥平家の中敷敷のあったところで、杉田玄白や海軍で蘭学者の前野良沢(1723-1803)らがオランダ語の医書ターヘル・アナトミアを初めに翻訳しました。

**24 東京盲啞学校発祥の地・日本点字制定の地** MAP B-4  
 ●記念碑 / ●明治13(1880年) / ●築地4-15-7(現船場公園内)  
 文化人や宣教師の支援で「楽善会訓盲院」として開校しました。その後官立となって東京盲啞学校と改称された後、明治24年に文京区西區に移転しました。築地にあった頃に、教員や生徒たちによって日本語の点字が考案され、現在の日本の点字の原型となっています。

**25 工学院大学発祥の地** MAP C-4  
 ●記念碑 / ●明治20(1897年) / ●築地7-3-1  
 この地に創設された「工手学校」が工学院大学のはじまりです。

**26 船員教育発祥の地** MAP E-6  
 ●記念碑 / ●明治8(1875年) / ●新川1-31(先代横濱橋)  
 内務卿大久保利通が、明治政府の自立的な海運改革を進めるにあたり、三菱社社長の岩崎弥太郎に命じて、船政学校を開設しました。

**27 中央商業学校発祥の地** MAP E-6  
 ●記念碑 / ●明治3(1870年) / ●新川1-32(新川橋南詰)  
 明治33(1900)年文学博士高橋順次郎により、この地に設立され、後に中央商業高等学校となりました。(中央大学大塚キャンパスが旧校舎跡地に移転)

**28 順天堂発祥の地** MAP E-9  
 ●記念碑 / ●明治25(1892年) / ●明石町10(現船場付足付)

# 中央区 はじめて物語マップ

**地図凡例**

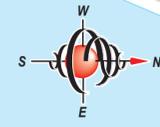
- 中央区関連施設
- 一般注記
- ☒ 警察署/交番
- ☒ 消防署/消防出張所
- ☒ 普通郵便局
- ☒ 特定郵便局
- ☒ 大学
- ☒ 小・中学校、高校
- ☒ 家内所
- ☒ 神社
- ☒ 寺
- ☒ センイレブン
- ☒ ローン
- ☒ ファミリーマート
- ☒ 東京メトロ駅
- ☒ 都営地下鉄駅

※地図スペースの関係上、全てのスポットを掲載しているわけではありません。あらかじめご了承ください。

UD FONT  
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

この地図の作成に当たっては、国土院院長の承認を得て、同院長の地図データ（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）を使用しました。（承認番号 平 30 情報、第 1669 号）

1 : 8,000 500m



東京港

江東区

江東区

墨田区

商いものづくり編			
1 朝貢蚊帳の発祥の店	C-7	14 東京株式取引所(現東京証券取引所)	D-7
2 日本最初の国産マッチ独占販売店	C-7	15 日本初の銀行 第一国立銀行発祥の地	D-7
3 日本で最初の万年筆輸入販売店	C-7	16 東京商工会議所発祥の地	B-4
4 日本で最初のワイシャツ店	A-5	17 検査業務開始の地	B-4
5 日本のタイプライター輸入・販売・製造会社	B-5	18 歩行者天国発祥の地	A-4-B-4
6 日本初の煉炭店を発売	A-5	19 日本で最初のステーキ専門店	A-5
7 靴業発祥の地	C-5	20 西洋式調剤薬局発祥の地	A-5
8 日本で最初に営業を開始した地下鉄	A-4-C-8	21 保存する最古のビアホール	C-7
9 商品券発祥の店	C-8	22 初の企業PR誌発行者	C-7
10 富士銀行(現みずほ銀行)創業の地	D-7	23 百貨店ではじめての屋上パーキング	E-5
11 人力車発祥の地	C-7	24 日本初の民営洋式造船所 石川島造船所跡地	E-5
12 ソニー発祥の地	C-7	25 デパート発祥の地	C-8
13 株式会社組織第一号	C-7	26 日本で最初の果物専門店	C-8
		27 リーガルシューズ一商店	B-7
		28 「R」の文字発案	C-7
		29 日本初のソーダ水を発売	B-6

ぐるめ編			
1 お子様ランチ発祥の店	C-8	14 味噌海苔発祥の店	C-7
2 ポークカツレツ発祥の店	B-5	15 天ざる・天もり発祥の店	C-8
3 ハヤシライス発祥の店	C-7	16 折詰料理専門店発祥の店	C-7
4 カツカレー発祥の店	B-5	17 吉にの寿司発祥の店	A-4
5 甘納糖の発祥の店	C-7	18 外食メニューで初めて唐揚げを出したお店	B-5
6 あんぱん発祥の店	C-8	19 末広手巻き発祥の店	C-5
7 ジャムパン発祥の店	B-5	20 すき焼きの原型「車輪焼」から生まれた親子丼発祥の店	D-7
8 日本初のフルーツパーラー発祥の店	B-5	21 いなり寿司「辻乃多」発祥の店	E-8
9 あんみつ発祥の店	B-5	22 佃煮発祥の地	D-4
10 小豆餡入り饅頭発祥の店	D-4	23 レバーフライ発祥の店	E-4
11 煎茶がはじめて大ヒットした店	C-7	24 もんじゅ焼きの町 月島	D-3-C-4
12 玉露茶の店	C-7		
13 日本初のソーダ水を発売	A-5		

文化・文人・学舎編			
1 江戸歌舞伎発祥の地	B-6	14 講談発祥の地	E-9
2 五街道(東海道、中山道、甲斐道、奥州道、日本橋街道)の起点	C-7	15 世界初 運河を渡る動く歩道	D-3
3 日本橋魚市場発祥の地	C-7	16 東京盲学校発祥の地・日本点字制定の地	B-4
4 郵便発祥の地	D-7	17 工学院大学発祥の地	C-4
5 電燈供給発祥の地	D-7	18 専修大学発祥の地(日本初の私立法政経済学校)	B-5
6 日本で最初のファッションショー	C-8	19 東京慈恵会医科大学発祥の地	B-5
7 日本最初の電気灯柱	B-5	20 高法講習所(一徳大)発祥の地	B-5
8 金春五右衛門の地 金春屋敷跡地	A-4	21 雙葉学園発祥の地	D-5
9 救世軍由来の地	C-5	22 女子聖学院発祥の地	D-5
10 指紋研究発祥の地	D-4	23 青山学院記念の地	D-5
11 電信創業の地	D-4	24 明治学院発祥の地	D-4
12 活字発祥の地	C-5	25 立教学院発祥の地	C-4
13 日本国海図及び海洋調査発祥の地	B-4	26 海軍発祥の地	C-4
		27 第1次 南極観測船出港、帰港	C-1
		28 船員教育発祥の地	E-6
		29 中央商業学校発祥の地	E-6
		30 順天学校発祥の地	E-9
		31 芥川龍之介生誕の地	C-4
		32 谷崎潤一郎生誕の地	D-7
		33 「社会を明るくする運動」発祥の地	B-5
		34 運動会発祥の地	B-4
		35 海軍発祥の地	C-4
		36 女子学院発祥の地	C-4
		37 廣徳義塾発祥の地	C-4

その他にも中央区にはたくさんの観光スポットがありますので、観光協会のHPもご覧ください。中央区観光協会HP <http://www.chuo-kanko.or.jp>